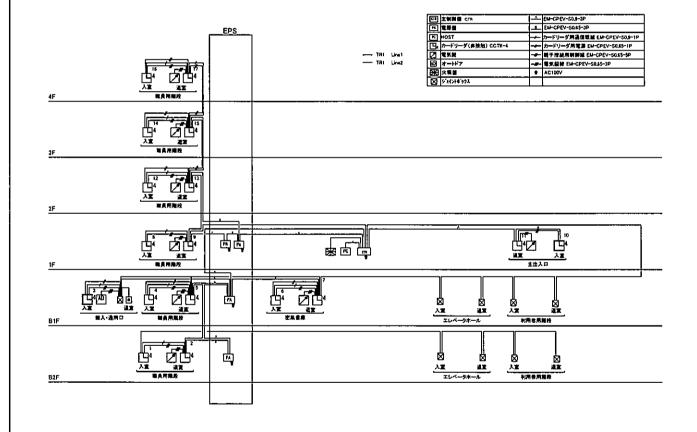
システム概要

- ・本システムは、カードリーダー、電気錠、及びこれらをセンター装置PCより構成され入退室制御、及びそれらの履歴管理を行う。
- ・管理建屋に出入許可された者が所持する入退室用カード(東京大学カード)をカードリーダーに提示する事により建物の入退館、入退室が自由に行え 又、その記録を残す。
- ・本システムで使用するカード情報(カードID、管理NO、氏名、所属・会社名、入室許可ゲート、有効期限)は、センター装置にて管理する。
- ・本システムは停電時は、リモート盤内のUPSのパックアップにより、カードリーダー、電気錠は、約10分以上稼動する。
- ・本システムは、火災設備より火災警報信号(接点)を受けて、必要箇所の電気錠を一斉解錠する。
- ・システム構築に当たっては、万が一構成機器が故障した場合でも、他の設備に波及しない様、危険分散を考慮したシステムとする。

システム基本構成図



記号	名称	概要	仕様				
CTR	ネットワークコントロールユニット	カードリーダーの制御を行う	供給	AC100V±10%, 50/60Hz			
27.11			カードリーダ接続台数	最大1024台			
			オフライン時パックアップ件数	10000件			
カードリーダ	非接触カードリーダ	カードデータを制御盤に伝送し、電気錠を制御	供給電源	DC24V			
-	(CCTK4)	する 	消費電源	150mA			
<u> </u>	入退室カードリーダ		LED表示	扉、電気錠、電源供給及び その他状態表示			
			停電補償	10分以上(制御盤内UPS)			
			取付	露出(CCTK-3IFは埋込可)			
		.	カード種類	非接触ICカード(東京大学カード準拠			
			探知距離	4.0cm(環境条件により異なる)			
電気錠	電気錠	電気錠に遠隔で施解錠操作を行う	供給電源	DC24V			
			対応勤作方式	瞬時通電施解錠型、 通電時解錠型、通電時施錠型			
カード	非接触ICカード	非接触ICカードリーダにかざし、 扉の解錠操作及び警備の開始/解除を行う。 (本システム用データ 書き込み済みとする)	規格	エルワイズ方式			

			İ			検 図	製図	設 計	縮尺	工事件名
NEW COMMUNICATION WORLD						首都繼支社	在都國支社	首都國支社		工事件名
● 電子システム株式会社		'22.00.00	新規作成	•		(22.00.00)	-	22.00.00	NS	図面名
	図面番号	変更日付			事	住谷	河村	河村		図面名

システム概要

入退室監視装置機能

2. 制御機能

(1)カレンダー制御

平日、半日、休日、特日1・特日2の設定ができる。

(2)タイムスケジュール制御

センター装置から操作対象管理点をタイムプログラムにて、自動的にスケジュール発停操作を行う。 スケジュールタイマーは、年間タイマーを使用する。

1日最大6回の発停制御が可能。

制御対象 1. カードリーダ通行モード

・連続解錠モード

電気錠は解錠しており、入退時にカード操作を必要としない。

■連続施錠モード

電気錠は施錠されており、入室毎にカード操作を必要とする。電気錠は入室後、扉が閉まると自動施錠される。

- 2. カード読取可能/不可切替
- •操作可能ON

カード読み取りを行います。

•操作可能OFF

カード読み取りを行いません。

これにより、時間帯によるアクセスレベルが変更できる。

- 3. 防犯
 - ·防犯ON

扉のセキュリティがONになります。

·防犯OFF

扉のセキュリティはOFFになります。

(3)機器連動制御

管理点の状態変化・警報発生等を条件として、操作対象機器を指定した状態(起動/停止)に連動させる。

- ・防犯警戒中にセンサー機器が異常を感知した場合、指定装置へ発報を行う。 火災信号を取り込む事によって電気錠及び自動ドアを一斉解錠を行う。
- ・電気錠・自動ドア・シャッター・ゲート等に解錠を行うか否かを選択できる。 又、火災解除時には、電気錠を自動的に火災前の状態に戻すことができる。

3. カード登録・管理機能

(1)カード管理

各カード毎にアクセス可能なゲート(カードリーダ)の登録及び、カード情報の設定をセンター装置より行う。 ①カード情報

- 管理No.
- ・カードID/再発行コード
- •氏名
- -所属
- ・入室許可ゲート
- •有効期限等
- ②最大登録枚数=50,000枚
- ③新規登録、もしくは登録情報変更、削除などでセンター装置から、カード登録データをカードリーダへ ダウンロードしている最中においても、通常のカード操作を保証する。

(2)IDカードデータ取込

センター装置に登録するカード情報の項目(氏名・所属・カードNo、その他)を他のシステムにて管理可能とする為に、CSVファイルを読込み、センター装置のカードデータ登録エリアに展開することにより、カード発行業務の省力化を実現する。

(3)IDカードデータ出力

センター装置に登録されたカード情報の項目(氏名・所属・カードNo, その他)を他のシステムにて管理可能とする為に、CSVファイルに出力できる。

(4)カード照合NG履歴管理

警報

- ·未登録
- アクセス権限無し
- ・有効期限切れ
- ・監視PCにて無効設定カード
- ·時間制限

					検 図	製図	設 計	縮尺	工事件名
NEW COMMUNICATION WORLD					首都閣支批	首都國支柱	首都國支社		工事件名
● 電ナン人ナム株式芸社		'22.00.00	新規作成		22.00.00	22.00.00	'22.00.00	NS	図面名
	図 面 番 号	変更日付	記	事	住谷人	河村	河村		図面名

入退室監視装置機能

4. データ管理機能

(1)出入履歴

カードリーダ操作履歴を最大1,095日分蓄積、表示/印字できる。 保存された履歴データは条件(カードNO、リーダNO、期間など)を指定することにより検索できる。

- (2)警報·操作設定·状態変化履歴
 - ・侵入、システム異常、紛失カード使用時等各種警報の発生と復旧情報
 - ・センター装置から電気錠施解錠操作、カードリーダの通行モード時の情報を蓄積し、表示/印字/CSV出力ができる。
- (3)出入履歴ユーザデータ加工

出入履歴データを検索条件により抽出し、CSV形式で出力できる。出力したデータは、汎用の計算ソフトウェアを利用して分析・加工を行うことができる。

(4)出入履歴データ蓄積

保守・メンテナンスその他の原因で、センター装置⇔制御盤間の通信が出来なくなった場合においても、 出入情報は制御盤内に蓄積され、又通信が復旧した場合には蓄積された履歴情報を自動的に吸い上げる。 蓄積履歴件数:10,000件/制御盤

カードリーダ仕様(CCTK4)

1. 概要

非接触ICカードをアンテナ部にかざし、カードデータの照合を行う。 許可されたカードであれば電気錠の施錠/解錠及び、警戒/非警戒の切替えを行う。

2. 各種機能

(1)電気錠解錠制御

カードをアンテナ部にかざすことにより、電気錠を解錠する。

(2)防犯操作

カードリーダーF2ボタン操作→カードをアンテナ部にかざす→暗証番号入力→エンターボタン操作 にて防犯をセット/解除する。

(3)イルミネーションランプ

下記事項についてイルミネーションランプにより表示する。

青点灯 :カード受付可 白点滅 :カード操作禁止 緑点滅 : 警備セット中 赤点滅 :防犯警報発生中 青と黄の点滅:暗証番号入力モード

緑3秒点灯:カード認証OK 赤3秒点灯:カード認証NG 赤と紫の点滅:カード照合中

(3)液晶画面

下記事項について液晶画面により表示する。

ガイダンス表示タイミング	LCD表示メッセージ
照合OK時	カ−⊦ `.ΟΚ
カードID照合OK後の暗証番号入力表示	PIN.=
最終退室操作時	セキュリティー ON リクエスト
セットミス	セキュリティー セットミス
最初入室操作時	セキュリティー OFF
カードID未登録・未許可NG時	カード NG.(ミトウロク・アクセス)
紛失カード操作時	カート NG.(フンシツ)
期限切れカード操作時	カート NG.(キケン)
暗証番号NG時	カード NG.(アンショウ)

(5)電源断時バックアップ 制御盤内のUPSにて動作のバックアップを行う。

(6)カード読取り距離

・室内用 4cm(環境条件により異なる)

NEW COMMUNICATION WORLD	
● 電子システム株式会社	
•	

			,						_
\neg					検 図	製図	設計	縮尺	工事件名
					首都國支往	首都國支社	首都國支社	NO	工事件名
		'22.00.00	新規作成		22.00.00	'22.00.00	22.00.00		図面名
	図面番号	変更日付		事	住谷人	河村	河村		図面名

入退室監視装置機能

1. 基本機能

1-1 基本機能

(1)操作方法

マウス、キーボードにより操作を行う。

(2)オペレータパスワード指定 オペレータ毎にパスワード(最大30)登録し、操作の許可範囲を設定できる。

(3)運用設定

カードリーダ管理ポイント毎に表示画面・プリンタ・ブザーの下記設定ができる。 画面:表示する/表示しない プリンタ:印字する/印字しない ブザー:鳴らす/鳴らさない ブザー音色は警報レベルにより設定できる

(4)管理点・プログラム情報設定変更 管理点名称の変更ができる。 機器名称、登録点、各種プログラムの詳細設定項目の変更ができる。

(5)自己診断

システム構成機器の状態・通信状態を監視し、異常時には警報を発する。

1-2 監視

(1)状態監視

管理点の状態の監視を行う。 状態変化のプリンタ印字(時刻、管理点名称、状態)は、状態管理毎にする/しないを設定できる。

(2)電気錠動作監視(スケジュールタイマー制御監視) 指令を出して一定時間後、対応する電気錠に変化がない場合、再び指令を出し、施解錠を試みる。 それでも施解錠動作が行われない場合は警報とする。

(3)警報監視

管理点・システム構成機器の警報発生・復旧の監視を行う。 管理点の警報発生時は、自動的に表示画面へ警報メッセージを表示する。 又、ブザー鳴動、警報に関するグラフィック画面の強制表示を行う。

1-3 表示

(1)マルチウインドウ表示

複数の画面を同時に表示することができる。(最大表示画面数 128面 表示)

(2)画面スクロール機能

画面上に全ての情報を表示しきれない場合は、スクロール機能により画面を移動させることができる。

(3)警報シンボル表示

発生中の警報の有無・未確認の有無・火災状態を表示画面の専用エリアに表示する。

(4)グラフィック画面表示

各階のカードリーダ状態、電気錠状態を表示する。

(5)警報一覧表示

発生中の警報を一覧形式で表示する。

(6)管理点一覧表示

各管理点の種別・状態毎に次の一覧形式でまとめ表示できる。 警報・状態点・全管理点

(7)在室/在館表示(オプション)

現在の在室者(在館者)名/総数を表示できる。

(8)アンチパスバック(オプション)

入退室経路が予め定め、その経路順に入退室しなかった場合に次のリーダが 利用できなくなる。

(例:入室していないIDでは退室できず、退室していないIDでは入室できない。)

1-4 操作

(1)機器個別操作

関連するグラフィック画面より、管理点を選択して機器の切替操作を行う。

- (2)操作項目
 - ① 電気錠施解錠
 - ② カードリーダ通行モード切替
 - ③ 防犯セット/解除

1-5 印字

(1)印字

各登録内容の印字 履歴印字

							検 図	製図	設 計	縮尺	工事件名	
NEW COMMUNICATION WORLD							首都國支社	首都國安社	首都图支社	NIC	工事件名	
● 電サン人ナム株式云紅		'22.00.00 新規	規作成						22.00.00	NS	図面名	
	図 面 番 号	変更日付	記	3	事	1	住谷人	河村	河村		図面名	

